

牧水の歌碑 20メートル移設

沼津・香貫山

富士望めるように

香陵LC
資金提供
碑の短歌にならない

沼津市・香貫山の香陵台に建つ若山牧水の歌碑がこのほど、眺望のいい場所に約20メートルほど移設された。碑の短歌に富士山がうたわれているものの、建立後四十三年たつて周囲の樹木が成長して従来場所からは富士山が見えなくなったため、碑越しに富士山が眺められる場所に移された。以前から移設が提案されていたのにこたえ、市制八十周年記念で沼津文学祭が始まったのを機に実現させた。市教委が協力を呼び掛け、沼津香陵ライオンズクラブ（LC、大嶽正泰会長）が工事を提供。同LCは解説看板も寄付した。



眺望のよい場所に移設された牧水の歌碑
＝沼津市・香貫山の香陵台

高さ約三メートルの細長い碑には「香貫山いたゞきに
来て吾子とあそび、ひさ
しくをれば富士はれにけ
り」が刻まれている。大
正九年に東京から香貫山
のふもとに一家で移り住
んだ牧水が、海を見たい
という長男と一緒に香貫
山に登った時の歌とされ
る。移設された場所から
は眼下に沼津市街と狩野
川が眺められ、遠くに駿
河湾が広がる。
すぐそばの売店への電
灯線と電話線が眺望を妨
げていたが、東京電力三
島支社とNTTネオメイ
ト静岡沼津西営業所の協
力で電線も移設された。
市教委は牧水の命日に
当たる十七日、牧水を顕
彰する「牧水会」が開催

する献花式に併せ、LC
などへ感謝状を贈呈す
る。若山牧水記念館（同
市本字千本）では同日か
ら、特別企画展「沼津ゆ
かりの短歌・俳句展」が
始まる。短歌展は十月二
十六日まで、俳句展は十
月二十八日から十二月七
日まで。